



WIRE ROPE

特徴あるロープのラインナップ

技術が結晶したワイヤロープは、目的、用途、環境などの様々な要請にお応えするため、きめ細かで豊富なバリエーションを持っています。強度はもちろんのこと、耐久性、耐食性、耐摩耗性、柔軟性など、全ての機能において妥協なき技術革新と研究開発を続け、その上で、海洋環境や寒冷環境などの特殊な状況下に耐え得る機能を有した製品をご提供しています。多彩なニーズにお応えする特徴あるワイヤロープは、都市に海に、様々な環境で産業の発展に貢献しています。

カルスロープ（アルミニウムめっき）、カルジロープ（亜鉛アルミ合金めっき）

KALS（カルス）ロープは、American Chain & Cable Co., Ltd. から技術導入した溶融アルミニウムめっきを施し、後伸線法でロープ素線を製造したロープです。アルミニウムめっきは、アルカリ性以外の環境下で亜鉛に比べて耐食性が良く、特に海水中や海洋性環境下において優れており、船舶漁業関係や海洋開発関係で抜群の効果を発揮し、多数採用をいただいております。更に、耐熱性とともな硫黄化合物に対する抵抗力が大きく、工業地帯や火山温泉地帯でも優れた特性を發揮します。KAL-G（カルジ）ロープは、亜鉛+アルミニウム合金めっきを施し、後伸線法によってロープ素線を製造したロープで、JISによる塩水噴霧試験では、亜鉛めっきの2~3倍以上の耐食性を保つ優れた特性を有しています。



トルクレスロープ

一般のワイヤロープは、張力が加わると「より」が戻る方向に自転する性質があり、1本吊の場合は吊荷の回転、多本吊ではロープが互いにかみつき、作業が困難になり、ロープも損傷します。超高層ビル等の建設に用いられるタワークレーン、高揚程のトラッククレーンや船舶のデッキクレーンなどにおいては、強靱で「より」が戻らない高品質なロープが強く要求されます。当社ではこの要望に応じて、強度、耐摩耗性、柔軟性、更には耐型崩れ及び耐疲労性に非常に優れた“非自転性ロープ”を研究開発し、「トルクレスロープ」として完成し、用途に応じて多種多様なトルクレスロープを製作しております。



FM・フォーミングロープ（異形線ロープ）

ワイヤロープを使用する機械設備の大型化により、従来よりも更に強度が高く、厳しい条件に耐えられるワイヤロープが強く求められています。当社では、耐用寿命製品の研究・開発の末、ストランド製造時におけるフォーミング加工により、抜群の耐摩耗性を実現しました。また、強力なフォーミング加工は、各層の素線相互の密着性を良くし、外圧による型崩れが発生しにくくなります。同時に、有効断面積が増加するため、同一ロープ径の一般の丸線ロープに比べ、破断荷重が7~20%も強力になります。



ジェイ・ワイテックス株式会社

■本社
〒597-0054
大阪府貝塚市堤300番地
TEL (072) 436-6802 FAX (072) 436-6812

■本社事業所（堤地区）
〒597-0054
大阪府貝塚市堤300番地
TEL (072) 431-3701 FAX (072) 431-3705

■本社事業所（堀地区）
〒597-0015
大阪府貝塚市堀1丁目12番2号
TEL (072) 431-1304 FAX (072) 431-1939

■関東事業所
〒321-0155
栃木県宇都宮市西川田南2丁目5番12号
TEL (028) 658-0511 FAX (028) 658-0561

■大阪支店
〒541-0053
大阪府大阪市中央区本町3丁目4番10号 野村ビル8階
TEL (06) 6125-1861 FAX (06) 6125-1869

■東京支店
〒104-0031
東京都中央区京橋2丁目5番18号 京橋創生館11階
TEL (03) 5159-5331 FAX (03) 5159-5006

■名古屋支店
〒450-0002
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目2番25号
名古屋ビル東館9階
TEL (052) 569-2685 FAX (052) 569-2686

■広島営業所
〒730-0013
広島県広島市中区八丁堀15番10号 セントラルビル8階
TEL (082) 224-2766 FAX (082) 224-2788